

第6学年 総合的な学習の時間

1、 単元名	自分の生き方をみつめて		
2、 単元の目標	自分を振り返る活動や、様々な職業の方々との交流を通して、様々な職業のよさや、そこで働く人々の思いに気付き、自己の将来の夢やそのために今しなければならないことについて考えるとともに、学んだことをこれからの自己の生き方や生活に生かそうとする。		
3、 単元の評価 基準	知識・技能 ①社会には、様々な職業があり、それぞれに特徴や良さ、そこで働く人々の思いがあることを理解している。 ②自分の夢や希望を実現するためには、その特徴に合わせて努力しなければならないことを理解している。	思考・判断・表現 ①自分の将来や夢について理想との隔たりから課題を作り、解決に向けて自分のできることを考えている。 ②収集した情報から、将来の夢の実現に向けて必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。 ③伝える相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。	主体的に取り組む態度 ①様々な職業の方との交流を通して得た知識や自分と違う考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。 ②課題解決の状況を振り返り、自己の将来の夢の実現のために今しなければならないこと等、課題の解決に向けてあきらめずに取り組もうとしている。

4、指導計画（全15時間）

過程	時間	学習活動
一次	3	○「仕事」について考え、将来どのように仕事を選ぶのか、選ぶときに重要なことは何なのかを考える。 ○仕事に就くときに重要だと思うことについて話し合う。
二次	6	○実際に働いている大人はどのような視点や経緯で職業を選択しているのかインタビューを行う。 ・ ・ ・ ○インタビューしたことをもとに自分たちの考えた視点と比較する。 ○どのような視点で職業を選択するとよいかを話し合う。
三次	6	○2次の活動で話し合ったことや、自分自身を見つめなおして、自己の将来について考える。 ○自己の将来の夢の実現に向けて今、自分ができることや努力したいことを考え

		る。 ○調べたことや今自分ができることや努力したいことをまとめ、発表する。
--	--	--

5、展開例

(1) ねらい

・仕事に就くときに重要だと思うことについて自分の考えをもち、友達と交流することで、様々な考え方があることに気づき、どのように職業を選択したらよいかについて課題をもつ。

(2) 展開

時間	児童の活動	○支援 ☆評価
導入	・仕事に就くときに大人はどんなことを基準に考えているのかを予想する。	○どのような視点があるか学級で意見を出し合う。
展開	・自分が職業を選択するときに、重要だと思うことは何か考える。 ・職業を選ぶ際に重要なことについて順位を決める。 ・重要だと思うことをその順番にした理由を考える。 ・自分の考えをグループや学級全体に発表し考えを交流する。	○ダイヤモンドランキングを使い、自分の考えを明確にさせる。 ○友達が納得できるように説明できるよう助言する。 ☆自分の将来の職業を選択するために重要なことについて自分の考えをもち、友達との交流を通して課題をもつことができる。 (ワークシート・発言・行動観察)
終末	・友達の考えを聞いて、感じたことや自分の考えが変わったことなどを振り返る。	○友達の考えのよさや自分との相違点に気付けるように助言する。

6、学習材設定上の留意点（地域、ボランティアコーディネータとの連携等）

- ・ボランティアコーディネーターにゲストティーチャーを探してもらえよう依頼した。
- ・ゲストティーチャーには、児童がどのような視点で話を聞きたいと思っているかについて、あらかじめ打ち合わせをしておく。